

2013年10月～2022年9月

総括レポート

9年間の
環境体験活動の報告

目 次

第1章 Green Gift 地球元気プログラムとは何か

1. 概要
2. 目的と特徴
3. 実施内容
 - 3-1 環境体験イベントの内容について
 - 3-2 年間スケジュール
4. 運営体制
5. プログラム9年間の変遷
 - 5-1 第1期：立ち上げ期
 - 5-2 第2期：定着期
 - 5-3 第3期：展開・新型コロナウイルス対応期

第2章 Green Gift 地球元気プログラムが残したもの

1. データで振り返る実績
 - 1-1 開催実績
 - ・環境体験イベント実施地域・参加団体数
 - ・環境体験イベント開催数
 - ・環境体験イベント参加者数
 - ・環境体験イベント開催に協力したステークホルダー数
 - ・環境体験イベントに参加した東京海上日動の部・支店・社員数
 - ・コロナ禍で開発した環境啓発ツール数
 - 1-2 開催成果
 - ・環境体験イベントに参加した子ども満足度
 - ・環境体験イベントに参加した大人満足度
 - ・環境体験イベントの初参加者の割合
 - ・参加した子ども・大人・東京海上日動社員の声
2. 取り組み事例紹介
 - 北海道
 - 栃木県
 - 奈良県
 - 宮崎県

第3章 Green Gift 地球元気プログラムを支えたもの

1. 協働を生み出し、活性化させるプロセスづくりの支援
2. 地域の環境課題解決につながるチャレンジ支援
3. 地域の声を集め変化につなげる場づくり

[資料編]

- 環境NPOとプログラム参加年
- 地域別・年別の環境NPO・支援組織
- コロナ禍で開発したツール集

第1章 GreenGift 地球元気プログラムとは何か

この章では、プログラムの全体像と立ち上げから終了に至るまで経緯を紹介します。

1. 概要

日本国内の子どもたちとその家族を対象に、地域の環境NPO、環境パートナーシップオフィス（EPO）、東京海上日動火災保険株式会社、日本NPOセンターの四者が協力して全国で市民参加型の環境保護イベントを開催する取り組みです。東京海上日動が「お客様とともに環境保護活動を行うこと」をコンセプトに実施している「Green Gift」プロジェクトの一環として、日本NPOセンターが東京海上日動から寄付を受け、協働事業として2013年から2022年まで開催、3期9年間実施しました。

2. 目的と特徴

- 1) プログラムが目指す「3つのギフト」
- 2) 参加と協力で取り組む環境活動

2-1 地球元気プログラムが提供する3つのギフト

プログラムを通して提供しようとした価値は「3つのGift」（表1）として整理されます。地域の環境課題は多様であり、地域で活動する環境NPOの専門性も多彩です。この3つのギフトは多様さと多彩さにつなげる価値観として、全国プログラムの一体感を支える共通言語として機能しました。



表1. Green Gift 地球元気プログラムの Gift



次世代への Gift

子どもたちが環境について考え行動を変えるきっかけをつくる

子どもとご家族が環境体験イベントに参加することで、地域の環境にどんな課題があるか気づき、環境のために何ができるのか考え、行動に変えるきっかけを提供する。



ステークホルダーへの Gift

多様なステークホルダーによる協働取組の機会とモデルをつくる

地域の多様なステークホルダーがそれぞれ得意とするリソース（資源、専門性）を出し合い、協働取組を通じてつながりを持つ機会を提供する。その手法やノウハウが他地域でも活用可能な協働モデルを構築する。



地域への Gift

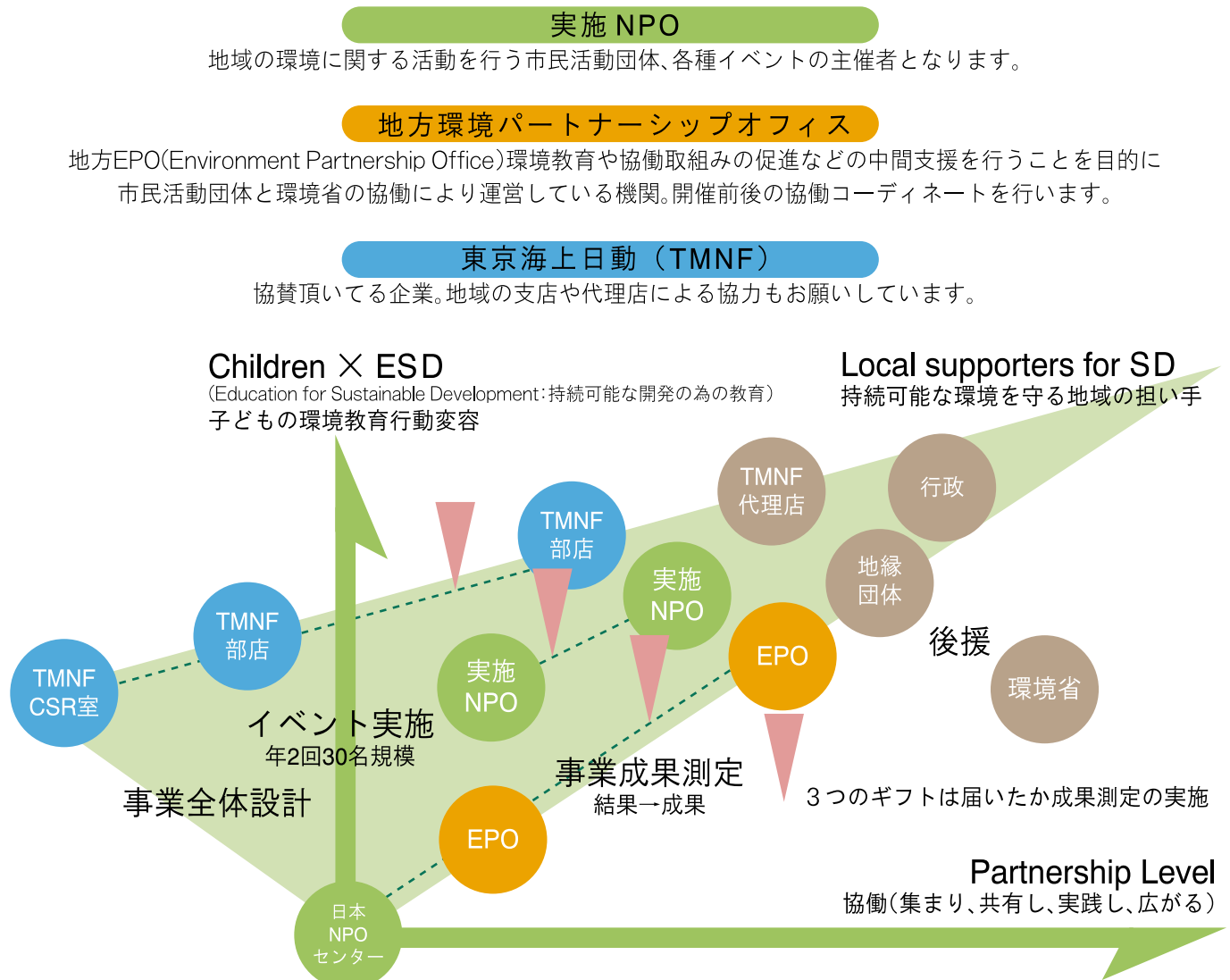
持続可能な環境をまもる地域の担い手を育てる

事業終了後も地域で環境活動が持続する仕組みが残り、地元の担い手による地域づくりが継続・実践される。



第1章 GreenGift 地球元気プログラムとは何か

図1.地球元気プログラムのスキーム図(2016年～)



スケジュールイメージ

初年度のみ ----- 1年のサイクル × 3年間 -----

EPO×TMNF部店顔合わせ 団体選定&打診 三者打合せ、役割確認 企画準備・実施 ふりかえり会議

本事業の目的: 3つのギフト



次世代へ

子どもたちが環境について考え行動を変えるきっかけをつくる

目的: 子どもとご家族が環境体験イベントに参加することで、地域の環境にどんな課題があるか気づき、環境のために何ができるのか考え、行動に変えるきっかけを提供する。

ステークホルダーへ

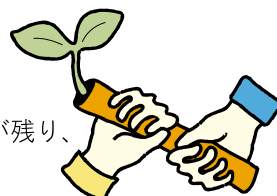
多様なステークホルダーによる協働取組の機会とモデルをつくる

目的: 地域の多様なステークホルダーがそれぞれの得意とするリソース(資源、専門性)を出し合い、協働取組を通じてつながりを持つ機会を提供する。その手法やノウハウが他地域でも活用できるような協働モデルを構築する。

地域へ

持続可能な環境をまもる地域の担い手を育てる

目的: 事業終了後も地域で環境活動が持続する仕組みが残り、地元の担い手による地域づくりが継続される。



第1章 GreenGift 地球元気プログラムとは何か

2-2 参加と協力で取り組む環境活動

このプログラムは、地域の子どもたちとその家族を対象とした環境体験イベントの開催を地域の環境NPO、東京海上日動の部・支店、そして「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」にもとづいて持続可能な地域づくりのために中間支援機能を発揮する支援組織として設置されているEPOの三者協力によって実現するものです（図2）。各組織には役割があり、イベント準備から当日の運営、振り返りまでを対等な立場で話し合いながら進める協働取組になっています。

図2. 地球元気プログラム運営体制図

